

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

報告日	平成27年3月4日
主管学校名	大分大学教育福祉科学部附属特別支援学校
P T A会長名	衛藤展一

実施概要	主管校	大分大学教育福祉科学部附属特別支援学校
	交流校	大分大学教育福祉科学部附属中学校
	実施活動名	附属中学校との交流及び共同学習
	実施日時	平成27年2月13日(金)
	実施場所	大分大学教育福祉科学部附属特別支援学校体育館
	実施目的	生徒の相互理解を深める、社会性を養う、自己効力感を高める
	実施内容	ボウリング・お別れ会
	実施方法	体育館にボウリングのレーンを設置し、ボウリングとお別れ会を開催する
参加人数	38名	

報告事項	内容	2学期から3学期にかけて、簡単なゲームやお菓子作りなどの3回行い、最後の活動として、ボウリングを実施した。附属特別支援学校19名と附属中学校19名がペアを作り、ペア対抗とした。体育館に3レーン設置し、各レーンに6ペア配置した。ボウルを投げるペア、倒れたピンを数えたり立てたりするペア、得点表に得点を記入するペア、その他は応援をするペアと、役割を順に回すようにし、生徒同士で運営し、特別支援学校と中学校の生徒同士が関わりを深められるようにした。
	結果	4回目の活動であったので、お互いを覚えていたり、挨拶を自分からしたり、お互いに活動に誘い合ったりする様子が見られた。ボウリングは、ルールがわかりやすく、全員が取り組める活動であったので、ふれあう中で楽しんでいた。特別支援学校と中学校の生徒が協力して、得点を数えて、表示を出したり、ピンを立てたり、得点を得点表に記入したり、順番にボウルを転がしたりすることもできていた。
	所感	あっという間に時間が過ぎ、多くのふれあいを持つことができた。相互理解を深め、お互いが認め合え、目的を十分達成できた交流となった。

添付書類	収支報告 交流の様子の写真(ホームページ掲載可)
------	-----------------------------

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成27年3月4日		
学校名	大分大学教育福祉科学部附属特別支援学校		
学年		氏名	

僕が附中との交流で、一番楽しかったのは、ボウリングです。新し道具を使ったことがうれしかったです。来年もぜひボウリングをしたいです（附特1年生徒）

今年も附属中学校と特別支援学校の交流会がありました。附中の友だちと特別支援学校のみんなで、パフェ作りやボウリングをしました。ペアと一緒にできて、楽しかったです。パフェはおいしかったです。（附特2年生徒）

体育館で、附中生徒の交流会をしました。ボウリングをしました。一緒にできて、楽しかったです。（附特3年生徒）

附特の友だちと一緒に活動できて楽しかった。ボウリングは、一番になれたのでうれしかったです（附中2年生徒）

